

パブリックコメント案からの変更箇所一覧

[資料3]

No.	意見者	ページ	ご意見	ご意見に対する市の考え方	対応案	修正箇所	修正内容
1	議会	P3 1.2.3 更新需要の増大	1.2.3で管路延長のグラフについて、今までどれだけ更新されていて、今回の計画の10年でどれだけ更新される予定で、以降どれだけ更新するのかについて色分けすることで更新需要の増大が分かるようにできないか。	グラフは、各年度で管路を布設した量を表し、法定耐用年数の40年を境に法定耐用年数に達しているかどうかを表したものです。わかりやすい表記に変更します。	言葉の修正と追加	P3の1.2.3説明用グラフ	・グラフの表題を変更しました。 「管路の布設延長(年度別)」→「管路延長(布設年度別)」 ・説明欄の「法定耐用年数」に(40年)を追加しました。
2	パブリックコメント	P11 節水の状況 要因部分	県域水道一体化の主水源、国土交通省の大滝ダムについての記載として「大滝ダムの完成により、渇水の心配が解消された」とある。ここ数年、気候変動に伴って河川の災害は激化したといわれ、政府は一昨年12月、全国の一級河川のダムに対し、事前放流を推進する策に転じた。仮に気象予報がはずれ、事前放流した後雨降らない場合、利水は不安定になる。よって、「渇水の心配が解消された」と言い切る生駒市の表記は見直しを勧める。	ご意見を参考にし、「概ね」を加えた表記に改めます。	文言の追加	P11 下段囲み	「大滝ダムの完成により、渇水の心配が解消されたことが一因であると考えられます。」を 「大滝ダムの完成により、渇水の心配が概ね解消されたことが一因であると考えられます。」に変更しました。
3	議会	P27 5.1.1 安全 水質の保全 貯水槽水道の維持管理の指導	貯水槽水道からの切り替えは、新築はその時だが、古いものは大規模改修のときになる。マンションの管理組合に呼び掛けるなどはしないのか？	増圧を含めた直結給水方式の普及・切替を促進していくことについては、P27の施策内容で挙げていますが、より分かりやすくするため、対象者について追加します。	文言の追加	P27「水質の安全」の囲み	「増圧を含めた直結給水方式の普及・切替を促進します。」の文章に「貯水槽水道管理者に対して」を追加し、「貯水槽水道管理者に対して増圧を含めた直結給水方式の普及・切替を促進します。」に変更します。
4	独自修正	P27 5.1.1 安全 水質管理の向上 水質管理の徹底		施策体系図(P26)の「水質管理の徹底」・自動監視設備の定期点検実施 とありますが、施策内容(P27)「水質管理の維持向上」に、それについての項目が抜けています。	項目の追加	P27「水質管理の維持向上」の囲み	「各配水区域における給水水質の監視を徹底します。」の次に以下の項目を追加。 「既存の自動監視設備のメンテナンスを行い、適正に運用し、水管管理を徹底します。」